

会 告

次期代議員候補者の公募結果について(告示)

一般社団法人日本応用地質学会
選挙管理委員会

一般社団法人日本応用地質学会規則第46条、同代議員選挙実施規程第2～4条に基づき、次期代議員（令和5・6年度任期）の候補者を、令和4年10月17日～10月28日の期間において公募した結果を下記のとおり報告します。

記

1. 代議員選挙実施規程第5条に基づき、受け付けました代議員候補者90名の名簿を以下に掲載します。
2. 同規程第6条に基づき、候補者数が所定数90名を上回らないため、受け付けた候補者全員を当選とし、今年度は投票を行いません。
3. また、同規程第7条に基づき、以下を当選者名簿として氏名（勤務先）を掲載します（アイウエオ順）。

代議員（令和5・6年度）（立候補数90名／所定数90名）

本部	阿南 修司	(土木研究所)	池田 正道	(J-POWER 設計コンサルタント)
(37名/37名)	石田 良二	(ジェイアール総研エンジニアリング)	石濱 茂崇	(熊谷組)
	伊藤 久敏	(電力中央研究所)	磯村 敬	(八千代エンジニアリング)
	浦越 拓野	(鉄道総合技術研究所)	大野 博之	(地質工学社)
	尾高潤一郎	(基礎地盤コンサルタンツ)	木方 建造	(川崎地質)
	木谷日出男	(国際航業)	熊崎 直樹	(電源開発)
	小坂 英輝	(環境地質)	小徳 基	(基礎地盤コンサルタンツ)
	鈴木 弘明	(日本工営)	高津 茂樹	(建設技術研究所)
	竹下 秀敏	(日本工営)	田中 姿郎	(電力中央研究所)
	千木良雅弘	(深田地質研究所)	塚本 斉	(産業技術総合研究所)
	伝法谷宣洋	(電源開発)	中原 正幸	(日本基礎技術)
	成田 賢	(応用地質)	南部 卓也	(建設技術研究所)
	西 琢朗	(清水建設)	福田 徹也	(ニュージェック)
	星野 延夫		細矢 卓志	(中央開発)
	堀川 滋雄	(サンコーコンサルタント)	松尾 達也	(水資源機構)
	宮本 浩二	(応用地質)	向山 栄	(国際航業)
	森 良樹	(パスコ)	山本 晃	(八千代エンジニアリング)
	山本 浩之	(国土防災技術)	吉村 実義	(DNホールディングス)
	渡辺 寛	(日さく)		

北海道 (5名/5名)	加瀬 善洋	(北海道立総合研究機構)	亀山 聖二	(タナカコンサルタント)
	倉橋 稔幸	(寒地土木研究所)	新妻 重明	(開発工営社)
	安元 和己	(ドーコン)		
東北 (8名/8名)	磯 高之	(川崎地質)	片岡 一喜	(日本工営)
	菅野 健	(応用地質)	工藤 幸江	(竹中土木)
	丹野 浩	(建設技術研究所)	新田 雅樹	(応用地質)
	橋本 智雄	(中央開発)	初貝 隆行	(ジオプランニング)
北陸 (2名/2名)	大塚 悟	(長岡技術科学大学)	渡部 直喜	(新潟大学)
中部 (8名/8名)	太田 尚	(応用地質)	尾方 伸久	(日本原子力研究開発機構)
	加藤 靖郎	(川崎地質)	篠田 繁幸	(国際航業)
	日野 康久	(KANSO テクノス)	藤井 幸泰	(名城大学)
	望月 敦人	(基礎地盤コンサルタント)	米田 茂夫	(充填技術協会)
関西 (10名/10名)	岡島 信也	(中央復建コンサルタント)	小田 高幸	(復建調査設計)
	小野 尚哉	(国際航業)	黒木 貴一	(関西大学)
	佐藤 和志	(ジャパックス)	谷 保孝	(大阪工業大学)
	長嶺 浩人	(川崎地質)	山根 博	(ダイヤコンサルタント)
	領木 邦浩	(職業能力開発総合大学校)	鷺見 浩司	(八千代エンジニアリング)
中国四国 (11名/11名)	岡村 洋	(地研)	加藤 弘徳	(荒谷建設コンサルタント)
	嶋 将志	(エイト日本技術開発)	曾我部 淳	(中電技術コンサルタント)
	谷野宮竜浩	(田村ボーリング)	露口 耕治	(四電技術コンサルタント)
	寺本 光伸	(スイモンLLC)	長田 朋大	(ナイバ)
	浜崎 晃	(日本海技術コンサルタント)	宮本 新平	(中電技術コンサルタント)
	山田 政典	(応用地質)		
九州 (9名/9名)	梅崎 基孝	(アバンス)	大石 博之	(西日本技術開発)
	小野山裕治	(国際航業)	小泉 友美	(九州地質コンサルタント)
	島内 健	(日本地研)	新谷 俊一	(ダイヤコンサルタント)
	松崎 達二	(サンコーコンサルタント)	矢田 純	(カミナガ)
	矢野 健二	(ジオテック技術士事務所)		

以上